

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA 秋の企画展  
フィギュアたちの人生



NO-MA  
ボーダレス・アートミュージアム  
NO-MA 秋の企画展

フィギュアたちの人生

一般300円 (250円)  
高大生250円 (200円)  
中学生以下無料 ※ ( )内は20名以上の団体料金

2011年9月3日(土)  
～11月13日(日)

月曜日休館 (ただし、月曜日が祝祭日の場合は翌日休館)  
午前11時～午後5時  
※9月17日(土)、18日(日)午後6時～午後9時  
第14回八幡まつりのため夜間特別開館(無料)

●主催  
ボーダレス・アートミュージアムNO-MA  
社会福祉法人滋賀県社会福祉事業団

●後援  
滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会

●協力  
海洋堂フィギュアミュージアム原型 藤原館、(株)海洋堂、  
地域生活支援センターあっと、(社)大木会もみじ堂・あざみ堂、  
(社)しがらみ会倶楽部青年会、(社)日本精神科看護技術協会、  
NPO法人ウォーリス建築保存再生運動一統の会、  
アトリエひこうきくも、(社)近江八幡観光物産協会、  
NPO法人しみんふくし滋賀、八幡酒造工房

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA(旧野間邸)  
滋賀県近江八幡市永原町上16  
TEL/FAX: 0748-36-5018  
Email: no-ma@lake.ocn.ne.jp  
URL: http://www.no-ma.jp

人はなぜフィギュアを、命あるもののように愛し、そして作るのだろうか？

記事を掲載していただける場合、読者プレゼント用に招待券をお渡しできます。  
展覧会担当者までお問い合わせください。

## (1) 展覧会名

---

フィギュアたちの人生

## (2) 企画者

---

はたよしこ（ボーダレス・アートミュージアムNO-MAアートディレクター）

## (3) 展覧会概要

---

フィギュアとは「人の形を模したもの」を指す一般的な言葉ですが、現状ではもっと広く「生きているものの形を模したもの」と捉えられています。

本展が提示するビジョンは「人はなぜフィギュアを、命あるもののように愛し、そして作るのだろう。」という謎です。

フィギュアは無機的なものであるにもかかわらず、私たちはまるで、彼らと共に生き、喜怒哀楽をも共有しているような快感にさえ落ち入ることがあります。本展では、障害のあるアール・ブリュットの作り手による、紙やセロテープ、針金などの身近な素材だけで作られた素朴な造形と、アーティストによる多彩な素材と手法による造形を、並列にご覧いただきます。フィギュアに込められた多様で豊かなイメージを追想して楽しんでいただく企画展です。

## (4) 開催場所

---

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA  
（滋賀県近江八幡市永原町上16）

## (5) 展覧会会期

---

2011年9月3日（土）～11月13日（日） / 62日間（休館日10日間）

## (6) 開館時間

---

11:00～17:00

※9月17日（土）・18日（日）は、第14回八幡堀まつりのため18:00～21:00の間は、  
無料夜間開館いたします。

## (7) 休館日

---

月曜日（ただし、月曜日が祝祭日は開館し、翌日休館）

## (8) 観覧料

---

一般 300円（250円） 高大生 250円（200円） 中学生以下無料  
※（ ）内は20名以上の団体料金

## (9) 主催

---

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA、社会福祉法人滋賀県社会福祉事業団

## (10) 後援

---

滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会

## (11) 協力 ※順不同

---

海洋堂フィギュアミュージアム黒壁 龍遊館、(株)海洋堂、  
地域生活支援センターふあっと、(社福)大木会もみじ寮・あざみ寮、  
(社福)しがらき会信楽青年寮、(社)日本精神科看護技術協会、  
NPO法人ヴォーリズ建築保存再生運動一粒の会、アトリエひこうきぐも、  
(社)近江八幡観光物産協会、NPO法人しみんふくし滋賀、八幡酒蔵工房

## (12) 出展作家 ※順不同

---

- ・石野 敬祐 (鹿児島県出身・在住)
- ・大江 正章 (兵庫県出身・滋賀県在住)
- ・勝部 翔太 (島根県出身・在住)
- ・河野 咲子 (東京都出身・滋賀県在住)
- ・古賀 翔一 (福岡県出身・在住)
- ・デハラ ユキノリ (高知県出身・東京都在住)
- ・金氏 徹平 (京都府出身・在住)
- ・BOME (大阪府出身)

計 8 名

## (13) 記者内覧会

---

日時：2011年9月1日(木)～2日(金) 14:00～17:00  
会場：ボードレス・アートミュージアムNO-MA 展示会場

※お越しいただく際には、問い合わせ先の担当まで希望日時をお申し付けください。  
※記者内覧会に都合が合わない場合は、会期中も取材を受け付けております。

## (14) 展覧会イベント

---

### ●本展イベント

#### ○八幡堀まつり de フィギュアファクトリー

八幡堀まつりの夜間無料開館に合わせて、NO-MAの軒下と旧八幡郵便局にフィギュアファクトリーが同時出現！海洋堂の未彩色フィギュアにアクリル絵の具を自由に塗って自分だけのオリジナルフィギュアを作ります。完成したフィギュアは、持って帰ってもよし！NO-MAに展示して行ってもよし！

日時：2011年9月17日(土)、18日(日) 18:00～20:00

会場：縁側NO-MA編：ボードレス・アートミュージアムNO-MA前庭  
旧八幡郵便局編：旧八幡郵便局(滋賀県近江八幡市仲屋町中8)

※NO-MAより徒歩10分程の距離です。

対 象：誰でも参加可能

参加費：無料(予約不要・自由参加)

#### ○コドモ☆ワークショップ

「自分だけのフィギュアをつくろう！」

「フィギュアたちの人生」展をみんなで鑑賞したあと、自分だけのフィギュアを作ります。

海洋堂の未彩色フィギュアにも自分だけの色でペイントできるよ！（ペイントしたフィギュアはお持ち帰りOK！もしかしたら展示されるかも！？）

日時：①2011年10月10日（月・祝）13:00～16:30

②2011年11月3日（木・祝）13:00～16:30

集合：ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

会場：13:00～ ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

15:00～ 旧八幡郵便局（滋賀県近江八幡市仲屋町中8）

※NO-MAより徒歩10分程の距離です。

定員：各20名（要予約・定員になり次第締め切り・2回連続参加も可）

対象：小学1年生から

参加費：300円

○トークショー

「フィギュアは私たちにとって何なのか？」

日時：2011年10月16日（日）14:00～15:30

場所：野間清六邸（NO-MAお向かい）

講師：野村雅一（国立民族学博物館名誉教授 文化人類学者）

定員：40名（要予約・定員になり次第締め切り）

参加費：無料

○ギャラリートーク

「夕暮れNO-MA de ギャラリートーク」

日時：2011年11月5日（土）18:30～19:30

場所：ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

講師：はたよしこ（本展ディレクター）

定員：20名（要予約・定員になり次第締め切り）

参加費：観覧料

当日は、20:00まで特別開館いたします。夜になるとガラリと変化する展示空間の中で企画者によるギャラリートークを開催します。

●関連イベント

○アール・ブリュットを巡るトークシリーズ

アール・ブリュットを美術、教育、医療、コミュニケーション、スピリチュアリティなど、様々な価値観・視点を編み上げる全8回の年間トークシリーズ。本展期間中、Vol. 3とVol. 4を滋賀県内で開催いたします。

Vol. 3 「ボーダーを揺らすアール・ブリュットの可能性」

はたよしこ（ボーダレス・アートミュージアムNO-MAアートディレクター）

聞き手：保坂健二郎（東京国立近代美術館 研究員）

日時：2011年9月24日（土）14:30～16:30

場所：ヴォーリズ平和礼拝堂（近江兄弟社学園本館5階）

参加費：無料

Vol. 4 「コミュニケーションの回路としてのアール・ブリュット」

ゲスト：細馬宏通（滋賀県立大学教授）

聞き手：保坂健二郎（東京国立近代美術館 研究員）

日時：2011年10月1日（土）14:00～16:00

場所：滋賀県立大学 大学サテライト・プラザ彦根  
（彦根市大東町2番28号アル・プラザ彦根6F）

参加費：無料

※全てのご予約・お問い合わせはボーダレス・アートミュージアムNO-MAまで

## (15) 出展作家紹介

※記事の掲載に必要な写真を提供できます。お問い合わせください。

---

### 石野 敬祐 Keisuke Ishino

1987 年生まれ (24 歳)

鹿児島県出身 在住

彼が独自に考案したコピー用紙とセロテープだけによるユニークな立体造形。コミカルな表情をたたえて自宅の部屋を埋めつくし、現在も進行中である。「ART BRUT JAPONAIS」(2010 年パリ)にも出展された。

タイトル: 女の子 (1997 年)

素 材: 紙、油性マーカー、セロハンテープ

写 真: 大西暢夫



### 大江 正章 Masaaki Ooe

1938 年生まれ (73 歳)

兵庫県出身 滋賀県在住

長い施設暮らしの中、60 歳近くになってから陶芸に没頭してきた。作品は個展を始め数多くの展覧会に出展され、不思議な存在感で人気を呼んでいる。可愛いような不気味なような独特のオーラがたただよう。

タイトル: 日本人

素 材: 陶土

写 真: 大西暢夫



### 勝部 翔太 Shota Katsube

1991 年生まれ (20 歳)

島根県出身 在住

約3センチサイズの極小針金造形。身近な素材から生み出した彼だけの方法だ。ハサミと手技だけによるシンプルな方法で、驚きのリアル感を表現する。10分くらいで一体を完成させてしまう業師である。

タイトル: 無題 (2010 年~2011 年)

素 材: アルタイ (針金いりのタイ)

サ イ ズ: 約 35 (h) × 35 (w) × 20 (d) mm

写 真: 大西暢夫



**河野 咲子 Sakiko Kono**

1945 年生まれ (66 歳)

東京都出身 滋賀県在住

彼女の中には自作の布人形たちが繰り広げる、仮想の国がある。少女の頃から手にした針と布。この人形たちは彼女の人生の同伴者のようでもある。様々な物語が仮想の国から生み出され、終わりは無い。

タイトル：裸人形

素 材：布、糸、綿

写 真：大西暢夫



**古賀 翔一 Syoichi Koga**

1989 生まれ (22 歳)

福岡県出身 在住

ティッシュペーパーを心材にして色紙と粘着テープで造形する。このスタイルで小学生の頃から約 15 年間、制作は続く。古い作品はすでに劣化して崩れそうだが、彼の中のイメージは強固に生き生きと持続している。

タイトル：籠男 (かごおとこ)

素 材：紙、セロテープ、ガムテープ

写 真：大西暢夫



**金氏 徹平 Teppei Kaneuji**

1978 年生まれ (33 歳)

京都府出身 在住

身の回りの生活感に根ざしつつ、鋭い観察眼とユーモアに満ちた作品を作る。各地美術館での企画展に出品され、次世代をになうアーティストとして注目を集めている。本展では、新作が展覧される。

タイトル：見えない場所の神話 (2006 年)

素 材：木彫りの彫刻

写真提供：金氏徹平



**デハラ ユキノリ Yukinori Dehara**

1974 生まれ (37 歳)

高知県出身 東京都在住

フィギュアイラストレーターとして、年間 300 体ものフィギュアを制作し、コミカルで不可思議な空想世界を展開している。テレビ放映や DVD 化された映像や写真絵本など多彩。本展では、新作が出展される。

写真提供：デハラユキノリ



**BOME (ボーム) [海洋堂]**

1964 生まれ (47 歳)

大阪府出身

フィギュアメーカー海洋堂の原型師。またアーティスト村上隆とのコラボレーション作品は大きな話題となった。現在は一般的となった「美少女フィギュア」の先駆者であり、国内外でもそのトップランナーとして活躍している。

タイトル：

「コーティカルテ・アバ・ラグランジェス」

神曲奏界ポリフォニカ・クリムゾン (BOME 原型制作)

©榊一郎/トルバス神曲学院

写 真：大西暢夫



この資料の画像・テキスト等の著作権は、当ミュージアムや、個人、協力団体に帰属します。  
資料の情報を事前の承認なく、複製等の行為をすることはかたくお断りいたします。

**【問い合わせ / 展覧会内容・掲載用写真貸出・取材】**

- 社会福祉法人 滋賀県社会福祉事業団 企画事業部  
(担当：藤本えりか)

〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町 235

TEL: 0748-31-2481 FAX: 0748-31-2482 MAIL: e-fujimoto@sisyazi.jp

- ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原町上 16

TEL/FAX: 0748-36-5018

MAIL: no-ma@lake.ocn.ne.jp URL: <http://www.no-ma.jp>